

# 平成29年度 老人福祉施設リーダーゼミナール

## 開催要領

【目的】 老人福祉施設で主任など指導的立場にある職員が、これまでの実践を客観的かつ論理的に振り返るとともに、自身の実践力の向上のみならず、職場におけるスーパーバイザーとしての役割を果たすための知識・技術の習得を目的とする。

【目標】 ①自身の実践を振り返り、専門性を高める  
②質の高い支援に向けたチームアプローチの視点・方法を学ぶ  
③スーパービジョンを体験し、スーパーバイズに必要な知識・技術を理解する

【主催】 兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所

【期日】 ※全4回を通じて受講いただく研修です。

第1回	第2回	第3回	第4回
9月7日(木)	9月21日(木)	10月5日(木)	10月19日(木)

【時間】 10:30～16:30 (第1回目のみ10:20～16:30)

【会場】 兵庫県社会福祉研修所 3階 中研修室2 (別紙・会場案内図参照)  
〒650-0004 神戸市中央区中山手通6-1-30

【受講対象】 県内の老人福祉施設(特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム(ケアハウス))に勤務し、全4回受講できる主任や指導監督的立場にある職員、または施設の介護支援専門員(ただし、経験年数が概ね5年未満の職員および施設長を除く)

【受講定員】 20名(原則、先着順)  
\* 申込み状況によっては、1施設当たりの参加人数を制限させていただく場合がありますので、ご了承ください。  
\* 申込み多数の場合は、定員に達し次第、受講募集を締め切ることがあります。

【受講料】 24,400円

【申込締切】 平成29年8月17日(木) 必着

【申込方法】 受講申込書に必要事項をご記入いただき、下記宛、原則郵送によりお申込みください。やむを得ずFAXでお申込みされる場合は、必ず送信確認のお電話をお願いします。

【受講決定】 受講の可否は、申込者本人に「受講決定通知」にてお知らせいたします。  
\* 受講料は、受講決定通知に同封する払込取扱票にて、期限までに郵便局でお支払い願います。

【キャンセルについて】  
\* 平成29年8月31日(木)までにキャンセルされる場合は、受講料を返金いたします。  
\* 平成29年9月1日(金)以降のキャンセルには、受講料を返金いたしません。研修資料の送付をもって代えさせていただきます。

## 【日程表】

### 第1回 対人援助職の基本的視点・知識・技術の振り返り

	時間	研修科目	研修内容
9月7日	10:20	開講／オリエンテーション	
	10:30 ～ 12:00	【講義・演習】 「支援に求められる専門性Ⅰ －対人援助の基本－」	1. ゼミナールの目的と進め方 2. 老人福祉施設を取り巻く情勢理解 3. 専門職としての価値・倫理 4. アセスメントとICF
	12:00	昼食休憩	
	13:00 ～ 16:30	【講義・演習】 「支援に求められる専門性Ⅱ ～人材育成」	1. 信頼関係形成と自己覚知 2. 相談援助面接と社会資源 3. 求める職員像と人材育成 4. 事例シート作成についての解説
	16:30	閉講／アンケート記入	

### 第2回 対人援助職者の育成について考える

9月21日	10:30 ～ 12:30	【講義・演習】 「相手と自分を育むスーパービジョン」	1. 前回の振り返り 2. スーパービジョンの意義と機能 3. スーパービジョンの方法と視点
	12:30	昼食休憩	
	13:30 ～ 16:30	【講義・演習】 「事例検討の意義と方法①」	1. 事例検討の意義 2. 事例検討におけるスーパーバイザーの役割
	16:30	閉講／アンケート記入	

### 第3回 事例検討とサービス担当者会議について考える

10月5日	10:30 ～ 12:30	【講義・演習】 「事例検討の意義と方法②」	1. これまでの振り返り 2. 事例検討の基本的な進め方と留意点
	12:30	昼食休憩	
	13:30 ～ 16:30	【講義・演習】 「事例検討会の実際」	1. 事例検討会の運営のポイントと役割理解
	16:30	閉講／アンケート記入	

### 第4回 事例検討会の開催と全体のまとめ

10月19日	10:30 ～ 12:30	【講義・演習】 「事例検討会の実施（模擬）」	1. これまでの振り返り 2. 事例検討会の実施と観察
	12:30	昼食休憩	
	13:30 ～ 16:30	【講義・演習】 「スーパーバイザーとして 改めて人材育成を考える」	1. 人材育成とチームワークの促進 2. スーパーバイザーとしての振り返りと今後の目標
	16:30	閉講／アンケート記入	

※4日間の研修全日程を受講いただいた後、研修を通して得た学び・気づきと今後の実践について、修了レポートを作成いただきます。

【講師】 稲松 真人 (いなまつ まこと) 氏 兵庫県対人援助研究所 主宰

身体障害者療護施設に指導員として10年勤務、その後約15年間特別養護老人ホームで主任指導員、副施設長を経て施設長として勤務。2010年9月に退職し、兵庫県対人援助研究所を立ち上げ現在に至る。フリーランス講師として、人間関係や対人援助について講演や講義、ケアマネジャー等のスーパービジョン等を行う。介護福祉士、介護支援専門員。流通科学大学非常勤講師、介護支援専門員実務・専門研修の講師を務めている。兵庫県介護支援専門員協会相談役、神戸市ケアマネジャー連絡会相談役など要職多数。

## 【事例の提出について】

本研修では、研修の中で受講者からの提出事例に基づく事例検討を行います。事例の提出方法については、研修1日目に指示しますので、研修第3回目までに指定様式にて事例概要を提出してください。

### ■事例選びのポイント

- \*自身の実践課題とつながるケースを提出してください。
- \*ただし、必ずしも援助の困難なケースでなくとも構いません。ケアをしている上で特に大きな問題にはなっていないが、「このままでいいのかな」と気になるケースでも結構です。

### ■事例作成上の留意事項

- \*プライバシー保護のため、受講者の固有名詞以外はすべてイニシャルでご記入ください。

## 【申込・問合せ先】

兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所 研修第1部 (担当: 塩谷・荻田)

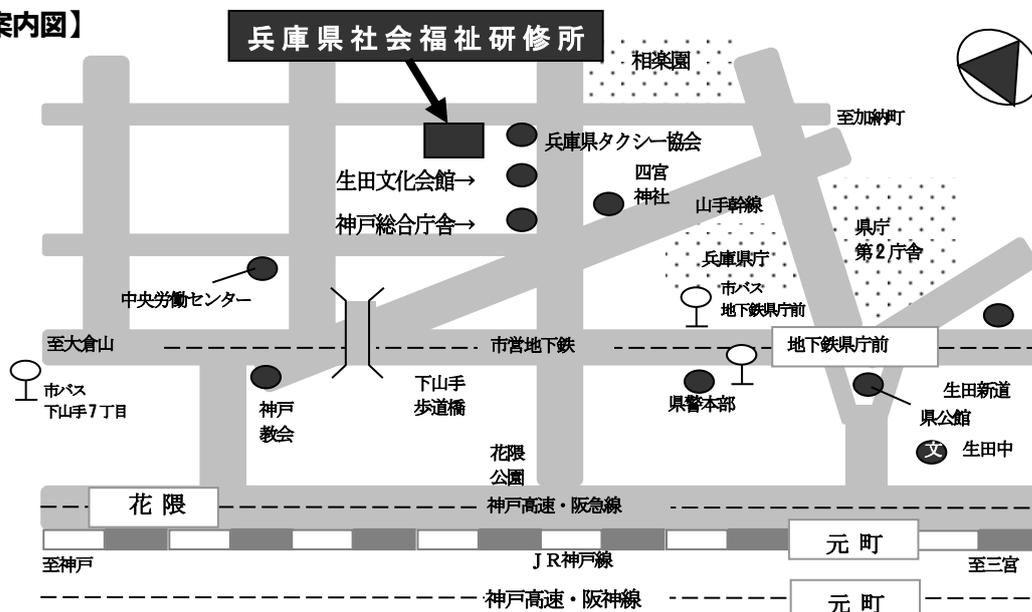
〒650-0004 神戸市中央区中山手通6-1-30

(TEL) 078-367-3001 (FAX) 078-367-4522

(URL) <http://www.hyogo-f-kensyu.jp/>

※ホームページから、現在募集している研修事業の開催要領等のダウンロードができますので、ご活用ください。なお、ホームページを介してお申し込みはできませんので、ご了承ください。

## 【会場案内図】



- ・神戸市営地下鉄「県庁前」駅 西出口③より北へ約5分
- ・JR西日本「元町」駅 西改札口より北へ約15分
- ・神戸高速鉄道「花隈」駅 東改札口より北へ約10分
- ・阪神「元町」駅 西改札口より北へ約15分



## 平成29年度 老人福祉施設リーダーゼミナール 事前アンケート

施設名 ( )  
氏名 ( )

標記研修の事前課題として、受講希望者は開催要領を参照し、次の内容にお答えいただき、参加申込書とともにご送付ください（なお、同アンケートは1部コピーのうえ受講者がお持ちください）。

### <事前アンケートの目的>

- ①受講者の研修参加目的を明確にする。
- ②受講者、派遣法人が受講後、研修効果を確認するための資料とする。
- ③受講者が施設・法人への復命を行うための資料とする。

設問1 ご自身の主たる業務内容について、簡潔にご記入ください。

設問2 現在、あなたが認識しておられる問題点を箇条書きでご記入ください。

- 
- 
- 
- 
-

設問3 当研修の受講にあたって、あなた自身が研修を通じて学びたいこと、解決したい問題は何ですか。下欄にご記入ください。

(学びたいこと、解決したい問題)

☆ アンケート記載内容は、本研修以外には一切使用いたしません。